

教室名： 小学校学習教室 ①  
(ぐんぐん子ども教室)

連絡先 綾町教育委員会  
場 所：綾町大字南俣546-1  
電 話：0985-77-1183  
FAX： 77-3126  
E-mail：t.tsuruta@town.aya.lg.jp

### 1 事業の目的について

- ① 学習の基本的な学び方を身につけさせ、一日の生活リズムに学習習慣を定着させる。
- ② 読み・書き・計算など学校で十分に理解できなかった内容を中心に、個別指導やグループ学習の中で基礎学力をつける。

### 2 運営について

主な活動場所	綾町シルバー人材センター	平均参加人数	30名
開設時間等	毎週 火曜・金曜 年(72)回 午後4時～午後5時(60分)	対象学年	小学1年生～3年生
コーディネーター	活動内容 ○ 教室の企画・教室生募集・小学校や学習会場との連携・講師並びに教材の選定と打ち合わせ・教具等の準備・教室の運営・出席や会費徴収の点検 ほか		(1)人
安全管理員	活動内容 ○ 下校から放課後子ども教室までの連絡確認・学習中並びに終了後の安全確保・けがへの対応		(1)人
学習アドバイザー	活動内容 ○ 学校での復習を中心に、国語や算数の補充学習 「読み聞かせ」・「詩やことばの学習」・算数の勉強・宿題・鉛筆の握り方・学習の姿勢		(2)人

### 3 活動紹介(特色等)

- ・ 二人の先生が、それぞれの特技を生かして 15分×4コマのモジュール的授業
  - ①コマ 全体で「読み聞かせ」
  - ②コマ 「ことばの学習」(詩の暗唱、早口ことば)
  - ③コマ 1年生と2・3年生に分かれて百マス計算や学校で勉強した算数の復習
  - ④コマ 今日の宿題

### 4 参加者・保護者の感想・意見等

- ・ 週2回の教室が1週間のリズムになってきたようで、何も言わなくても「これをしたら、次は何をする」と計画を立ててできるようになった。
- ・ 百マス計算が速くなり、学校のテストでもいい成績で自信ができてきた。
- ・ 毎回楽しく取り組んでいる。継続することの大切さを学んだように思える。教室に通わせてよかったと思える。

### 5 事業全体の成果と課題

この事業展開の成否は講師にかかっていると言える。そういう意味で、町内の元教員と講師経験のある先生二人を確保できたことが、ここまで順調に学習教室を運営できていることにつながっている。意欲的な教材研究で下学年の子どもたちの意欲を引き出し、実績を上げていく指導力は信頼も厚い。放課後、「楽しいよ」と言ってくれそうに教室にやってくる子どもたちの表情と、次々に追加加入児童が増えていくことに確かな成果を感じる。

また、学校のすぐ近くにだれでも安全に待機できる児童館が整っており、その隣に学習教室の会場が確保できたことは安全面も含め効果的であった。

学校の教育活動と関連付けた体系的な学習と、より一層の小学校との連携が課題である。



【毎日の学習スタートは「読み聞かせ」から】



【学年に分かれて百マス計算】